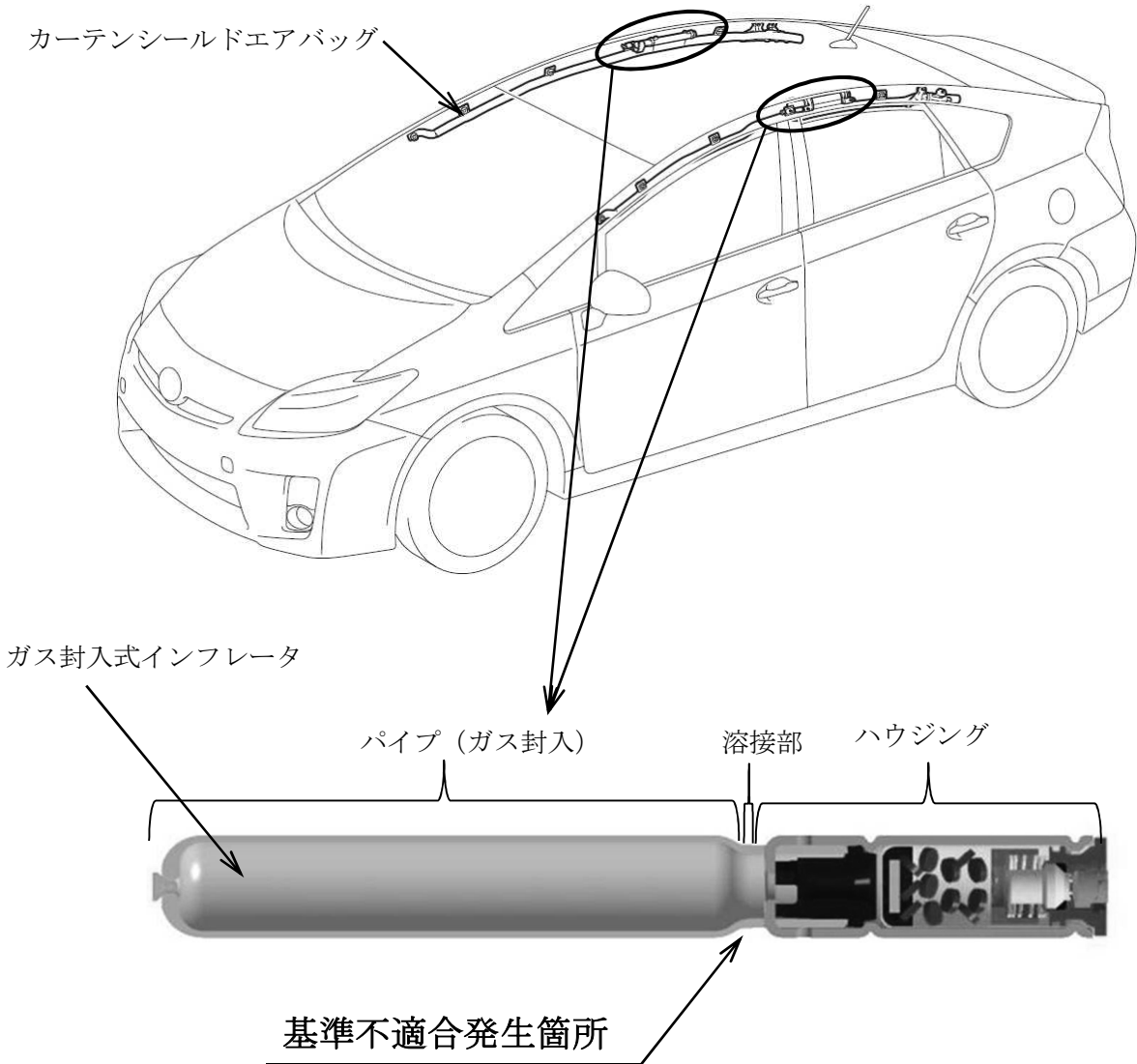


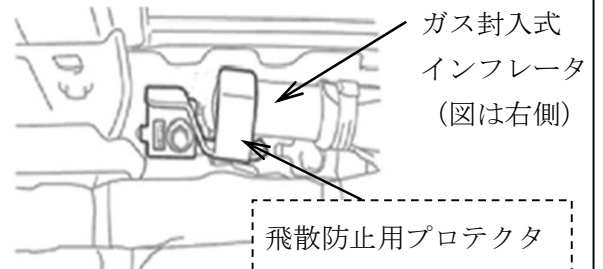
改善箇所説明図



製造が不適切なため、インフレーターパイプの洗浄が不十分でパイプ内に潤滑剤が残り、適切に溶接ができていないものがある。そのため、溶接部に微小な亀裂が入り、駐車中に車室内の温度が上がると封入ガス圧が上昇して溶接部が破断し、最悪の場合、破片の一部が車室内に飛び出すおそれがある。

改善の内容

全車両、飛散防止用プロテクタを追加する。



注： は追加部品を示す。

識別：改善済車両には車台番号打刻の3桁目上部に黄色ペイントを塗布する。